



(公社)村山法人会
ニュース

令和6年1月31日

発行 公益社団法人 村山法人会
〒995-0035
村山市中央1丁目3番5号
TEL 0237-55-2555
FAX 0237-55-2444
E-mail:mura-hjk@amber.plala.or.jp
URL http://www.murayama-houjinkai.or.jp

きたむらやま

謹賀新年

Vol.66



写真提供：一般社団法人 東根市観光物産協会

ふるさと
ズームアップ

広報委員

- 委員長 高橋 和功 (株)ワコー
- 副委員長 加藤 稔 (有)加藤活版所
- 委員 高橋 利廣 (有)山東楼
- 委員 藤井 智範 フジクマ
- 委員 青木 大作 (農法)大石田漬物組合 (青年部会長)
- 委員 佐藤 智子 (有)佐藤錦 (女性部会長)

さくらんぼ観光果樹園オープン式 (東根市)

2023年4月20日(木)にさくらんぼ観光果樹園オープン式が開催されました。オープニングセレモニーでは神町幼稚園の園児による歌や踊り、関係者によるテープカットが行われ観光果樹園のオープンを祝いました。

果樹王国ひがしねでは、全国に先駆け、一足早く「さくらんぼ狩り」が楽しめる「温室さくらんぼ園」が開園します。以後6月のさくらんぼ最盛期を迎え、7月上旬まで切れ目なくさくらんぼを代表する「佐藤錦」を堪能することができます。

今年も4月中に観光果樹園のオープニングセレモニーを開催予定!!

新春のごあいさつ



公益社団法人村山法人会
会長 渡辺 和秋

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、会員並びに関係各位の皆様より特段のご支援ご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスが五類感染症に移行され、人数制限のない活動を実施することができました。

十一月に開催された「全国青年の集い山形大会」は、全国から二千名を超える多くの方々が来県され「為せば成る」のスローガンのもと、租税教室・健康経営などについて議論並びに事例発表が二日間にわたって行われ、盛会裏に終了いたしました。この大会の実現に向け、県内の青年部会では二年半前に実行委員会を立ち上げ、県内の各法人会（単位会）での役割分担を決め準備を進めてきました。村山法人会では「宿泊・交通・エクスカーション」の担当となり、大会当日は大会本部の補佐・会場周辺での誘導・駐車場係・山形空港での出迎えを行いました。

大会スタッフとして奔走・活躍し、支え、盛り上げていただきました県内の青年部会員・事務局・関係者の皆様に、この場をかりて感謝を申し上げます。

税制改正要望においては、志布隆夫村山市長と直接面

談し、提言の実現を訴えております。内容の大枠は、負担をあやふやにし歳出だけを先行実施するような財政運営を是正し厳しい財政規律の確立を求め、本格的な歳入・歳入の一体改革を強調したものとなっております。

「租税教室」は村山税務署が窓口となり、東北税理士会村山支部・管内各市町村税務課との共催で実施しており、当会では青年部会員・女性部会員の方が講師を務めております。「税金の使いみち」「税金の種類」等について工夫を凝らした内容で実施しております。

「税に関する絵はがきコンクール」は、女性部会が中心となり進めている事業です。小学6年生を対象としたコンクールで、応募いただいた全作品を確定申告期間中は村山税務署内に展示し、その後は一般の方々への公開を予定しております。

「キッズタウン大石田」への事業参画は青部会が中心となって行っており、こどもたちから簡単な「税金クイズ」に挑戦してもらいました。

法人会の基本である「税」を中心とした事業活動は、地域社会貢献事業として大変意義深いものであり引き続き力を入れて参りますとともに、税務行政への取組みに寄与すべく努力してまいります。より一層、公益目的に沿った事業の充実に向けて関係団体皆様のご協力をいただきながら、取り組んでまいりたいと思っておりますので、本年も一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆様の限りないご発展とご健勝を祈念し、挨拶とさせていただきます。



青年部会
部会長 青木 大作

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は青年部会の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。皆様にとりましても実り多き一年であります様に、心よりお祈り申し上げます。

加えて昨年は、ここ数年準備を進めてきました青年部会の一大会である「全国法人会青年の集い」を山形にて盛大に開催することが出来ました。全国より多くの方々に来県していただき無事に開催し、私達青年部会が担当しました宿泊・交通・エクスカーション委員会を無事に勤め上げることができましたのも皆様よりの多大なるご理解とご協力をいただいた事と重ねてお礼申し上げます。

青年部会は昨年多くの事業に取り組むことができました。特にここ数年、依頼してくれる小学校が増えております租税教室では多くの部会員に講師を務めていただき真剣な目で話を聞き質問をしてくれる子供たちにより解り易く税の必要性・大切さを感じてもらえるよう工夫・

改善しながらの活動には好評を頂きました。今年は更に直接お会いし開催・行える喜びを感じながら多くの事業に取り組むたいと考えております。特にこの数年、我が国は世界的な感染症からの急激な経済活動再開や世界各地での戦争や戦闘・円安によるエネルギー費や輸入原材料の高騰・急激な物価高、少子高齢化に伴う人材不足と雇用賃金の高騰など多くの問題に直面されていることと思っております。このような状況下にあると思っておりますので、是非とも多くのことを語り合える場として勉強会・情報交換会を開催できたらと考えております。

最後になりますが青年部会は卒部者に対し入会者数が少なく毎年部会員数が減ってきております。私たち青年部会では各種セミナー・講演会・租税教室等を通し、若手経営者や次世代経営者が親睦を図りあらゆる情報を共有し企業経営・発展・地域の将来など年齢・業種を超え気兼ねなく多くの事を語り合える場でもあります。私も先輩方や部員皆様との会話から多くを学び知る事ができ、大変参考となっております。もっと多くの方と語り合えたらと考えております。法人会会員の皆様には是非とも後継者の方・取引先の方の入会を勧めて頂けたらとお願い申し上げます。

結びに、会員皆様の一層のご健勝とご多幸、そして企業の繁栄、地域社会の発展をご祈念申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。本年もご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



村山税務署
署長 酒井 智也

年頭に当たりまして、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

公益社団法人村山法人会の会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から、e-Taxの普及や租税教室をはじめとする税の啓発・広報活動を含む税務行政全般にわたりまして、深い御理解と多大な御協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。本年も、昨年と変わらず、力強い御支援を賜りますよう何卒よろしくお願ひいたします。

近年、新型コロナウイルス感染症への対応も相まって、税を含むあらゆる分野でデジタルの活用が急速に広まっております。経済社会や技術環境が目まぐるしく変化する中、国税当局の「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という使命を的確に果たしてまいりますためには、時代時代に応じた税務行政のあるべきグランドデザインを描き、その実現に向けて着実・迅速に取り組む進めることが重要となっております。

そこで、国税庁では、昨年6月に「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション～税務行政の将来像2023～」を公表し、デジタルを活用した国税に関する手続や業務の在り方を抜本的に見直す中で、①納税者の利

便性の向上、②課税徴収事務の効率化・高度化等に、新たに③事業者のデジタル化促進を加えた三つの柱を明らかにし、各種施策に取り組むことといたしました。

当署といたしましては、その趣旨に沿って、従前から、e-Taxの普及拡大、内部事務のセンター化、あるいはインボイス制度への対応などの個別施策に取り組んできたところです。

本年度におきましても、e-Taxについて、マイナンバーカードを活用したスマホ申告を強力に推進しつつ、利用率が低迷気味のキャッシュレス納付や納税証明書のオンライン請求の利用拡大を促進してまいりたいと考えております。特に、ダイレクト納付は、国税及び地方税を通じて、事前に届出をした預貯金口座からの（即時又は指定した日の）振替により、簡単な操作で税金を納付することができ、全ての都道府県・市区町村への一括納付も可能で大変便利なキャッシュレス納付の方法です。今後、更なる機能向上も予定されておりますので、是非一度、お試しいただきますようお願いいたします。

なお、インボイス制度につきましては、年明けが、制度開始後、初めての確定申告期であることを踏まえ、主に、消費税申告に馴染みのなかった個人事業者の方々に重点を置いた対応に努めております。重ねての御理解と御支援をお願いします。

結びに、会員の皆様方の御健勝とともに、公益社団法人村山法人会の益々の御繁栄を御祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



女性部会
部会長 佐藤 智子

新年あけましておめでとうございます。村山法人会会員の皆様におかれましては、恙なく新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素から女性部の活動にご理解とご協力を賜りましたこと、心より厚く御礼申し上げます。

ロシアによるウクライナ侵攻から間もなく3年になるうとしています。未だ連日のようにミサイル攻撃が続き犠牲者も増え、収束の道筋さえ立っていません。また、イスラエルとパレスチナの衝突も始まり、私達には考えも及ばない長い間の対立から多くの子供を含む犠牲者が出ていることは、大変残念で哀しい出来事です。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が落ち着き、各方面にも明るい兆しが見え始め、町には徐々に賑わいが戻ってきました。しかしながら、円安やエネルギー価格の上昇などで物価が高騰し、食品をはじめとした多くの物の価格が上がりました。私達の暮らしや企業活動にも影響を及ぼし大変頭の痛い問題で、今年は落ち着いて欲しいと願っています。

さて、女性部の活動といたしましては、租税教育の一

環として取り組んでいる小学生を対象とした「税に関する絵はがきコンクール」や青年部を主体とした「租税教室」を行いました。「税」は、国民みんなを支えてくれる大切なしくみです。これからも女性部会員一丸となり啓発活動を行っていきたく考えています。

12月には、社会貢献事業として、食品ロス削減を推進するため第3回目となる「フードドライブ」を実施しました。皆様からご協力いただいた食品や日用品等は、東根市で支援活動をなさっている団体「子供食堂・あうら」様へ寄付させていただきました。また、青年部のチャリティゴルフ大会における募金で、美味しいつや姫を購入しお持ちしたところ大変喜んで頂きました。私達の家庭で食べきれずに眠っているものが、それらを必要としている方々の食の支援へと繋がりを地域で支えあうことは、大変有意義なことだと思います。ご協力していただき本当にありがとうございました。

昨年は、10月よりインボイス制度が始まりました。税務署の方々の説明会も何度となく開催され、スムーズに運んだのではないのでしょうか。また、e-Tax利用で国税に関する申請や申告・納税も推進していますので会社経営の効率化を図るうえでも役立つと思います。

また、昨今の気候変動や目まぐるしく変わる社会情勢にも、常に女性らしい豊かさや感性・思いやりを持ちながら、私達にできることは何かを真摯に考え向き合い行動していきたいと思っております。

最後になりますが、皆様の益々のご発展とご健勝を心より祈念申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

おめでとうございます

長年のご功績に敬意を表し、心からお祝い申し上げます。

令和5年度納税表彰 受彰

村山税務署長表彰



北郡信用組合
理事長 今田正志様

納税表彰は、青色申告会や法人会・間税会等の納税関係団体の活動を通じ、多年にわたり申告納税制度の普及発展と納税思想の高揚にご功績のあった方々に対して贈られます。



納税表彰式

11月13日(月) 村山市民会館 2 F

「令和6年度税制改正に関する提言活動」

公平で健全な税制の実現を目指して会員企業の意見や要望を反映しながら、税のあるべき姿や将来像を見据えて建設的な意見を提言しその実現を訴えております。法人会の提言活動は、法人税の引き下げなどをはじめ、同族会社の留保金の課税制度の抜本的見直し、事業承継に関する税制の創設など、中小企業の活性化に資する税制の構築に寄与しています。



志布隆夫 村山市長：(右)
12月1日(金)

渡辺会長並びに奥山副会長の両名にて、提言書を手渡ししました。

令和6年度税制改正スローガン

- 財政健全化は国家的課題。
負担を先送りせず現世代で解決を！
- 企業への過度な保険料負担を抑制し、
経済成長を阻害しない社会保障制度の確立を！
- 経済再生には中小企業の力が不可欠。
健全な経営に取り組む企業に実効性ある支援を！
- 中小企業は地域経済と雇用の担い手。
本格的な事業承継税制の創設を！

詳しい提言内容につきましては、当会ホームページからご覧いただけます。

事業活動フォト 「税務セミナー」

■「電子帳簿保存法改正の対応ポイントとデジタル取引実務対応」

- 令和5年7月19日(水)
- 会場：村山市商工会 2 F
- 講師：行政書士事務所UMCサポート
代表 特定行政書士
池田有美氏



■「決算法人説明会」

- 令和5年9月28日(木)
- 会場：村山市 飴葉プラザ
- 講師：村山税務署 担当官



■「新設法人説明会」

- 令和5年10月23日(月)
- 会場：村山税務署
- 講師：村山税務署 担当官



事業活動フォト

税の啓発活動

『キッズタウン大石田』への参画



○令和5年10月22日(日)大石田町町民交流センター虹のプラザにて開催されたイベントに参画。子供たちから、簡単な「税金クイズ」に回答してもらい、約135名が参加。



第37回 法人会全国青年の集い 山形大会

開催日：令和5年11月9日～10日

会場：やまぎん県民ホール

ホテルメトロポリタン山形

全国各地から2,000名を超える青年部会員が参加し「為せば成る!感謝と恩返しを胸に～」をスローガンに、式典並びに記念講演会、部会長サミット、「租税教育活動」「財政健全化のための健康経営プロジェクト」のプレゼンテーション等が二日間に渡って行われました。部会員の交流並びに将来を担う若者への税に対する考え方を共に考える場として開催されております。県内の青年部会員がスタッフとなり大会を支え、盛会裏に終了いたしました。



部会長サミット

記念講演会

講師：ヤマガタデザイン(株)
代表取締役 山中大介 氏



租税教育活動プレゼンテーション



会員交流分科会



大懇親会ゲスト
テツandトモ

【大会参加者】 奥山浩哉、天野禎祐、大内 優、秋場謙一、星川幸男、青木大作、藤井智範、治部貴博、高橋和之、五十嵐桃子、伊藤 卓、渡辺 尚、星川 務、新井幸俊、高橋 堅、菊地奈津子、押切 葵、豊岡恵美

(敬称略、順不同)



*誘導係のスタッフとして活躍いたしました。

確定申告は

マイナンバーカード × e-Tax

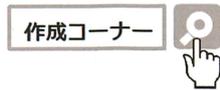
でさらに**便利!**

- ✓ スマホやパソコンで
- ✓ 「確定申告書等作成コーナー」から申告書を作成して
- ✓ マイナンバーカードを使ってe-Taxで提出♪

◆ 確定申告書等作成コーナーを利用すると…

自動計算で確定申告書を作成!

画面の案内に沿って金額等を入力するだけで作成完了



注目!

◆ さらに、マイナンバーカードを利用すると…

マイナポータル連携で自動入力

控除証明書等のデータを自動入力できるので、集計や入力の手間が不要

※ご利用には事前準備が必要です。証明書等のデータが自動入力できるようになるまで一定の時間がかかりますので、確定申告前にお早目のご準備をお願いします。



マイナポータル連携について詳しくはこちら

e-Taxの5つのメリット

令和4年分の確定申告をした方のうち、
3人に2人が
e-Taxで申告しています!

税務署への持参
不要

印刷・郵送代
不要

添付書類
提出不要
※一部の書類は除きます

確定申告期間
24時間利用可能
※メンテナンス時間を除きます

早期還付
(3週間程度で還付)

書面提出の場合は
1か月～1か月半程度で還付

会員さんからこんにちは

株式会社 巧 拓

- 代表者 代表取締役 荒井 幸俊
- 住所 〒999-3775 東根市野田490
- TEL 0237-48-6345
- FAX 0237-48-6385
- e-mail koutaku.1001@gmail.com
- URL <https://www.koutaku.co.jp>



●どんな仕事をする会社ですか？

建物の新築、改修工事の際使用する仮設足場を施工する会社です。
山形県内内陸部を中心に一般住宅やマンションなどの工事をおこなっております。自社で資材を保有していますので、見積りから施工まで迅速に対応できます。



●フリートーク

県外などの遠方地や仮設足場以外
建設業の依頼も当社へお気軽にご相談ください。

有限会社 柏屋 食堂

- 代表者 代表取締役社長 柏倉 善樹
- 住所 〒999-4228 尾花沢市上町五丁目1-5
- TEL 0237-22-0151
- FAX 0237-22-0479
- URL <https://kashiwayashokudou.web.fc2.com>
「ようこそ柏屋食堂」で検索
- 営業時間 11:00～15:00 17:30～20:00
- 定休日 不定休



●どんな仕事をする会社ですか？

お食事処柏屋食堂は、昭和27年創業、地元はもちろん県内外からも沢山のお客様にご利用いただいております。自慢の蕎麦は「元種最上早生」を特別製粉したものを細打ちに手打ちしております。香り豊かでしこしこのど越し良い仕上がりです。ラーメンも自家製麺で、マーボー野菜麺がボリューム満点で一番人気です。更に、平田牧場三元豚を使用した豚カツ、かつ丼もオススメです。
二階宴会場、個室も完備しておりますので、ご宴会ご会合、スポーツ、学校行事、地域行事などの懇親会など多岐にわたりご利用いただけます。豊富なメニューを取り揃えて皆様のご来店お待ちしております。



●フリートーク

調理スタッフを募集しています、短時間でも構いませんのでお気軽にご連絡ください。出前、テイクアウトも承ります。お食事のことならなんでもご相談下さい。
地元の皆様に支えられ間もなく72年目を迎えます。三代目、体力の続く限り営業してまいります。

大石田で踊る訳

大石田町地域おこし協力隊
大橋 武司

法人の皆様からの講演、研修のご依頼または大石田AIRへのサポートお待ちしております。本記事を読み興味のある方は一度お話し合いの機会いただけたら嬉しく思います。
oishidaair@gmail.com

2019年10月ベルリンでのダンス活動に区切りをつけ帰国後、しばらくは日本でダンスコミュニティづくりに時間を費やそうと過ごしていた矢先、世界はコロナウィルス中心の生活が始まった。その中で人々の意識は大部分がコロナに捉われ、コミュニケーションの距離感や、頻度、それに伴う身体的な感覚も変わっていったかのように思える。

私はというと帰国当初思い描いていた、東京でのコミュニティづくりの希望を断たれたような感覚に陥り生活していた中で、SNSの広告で大石田町の地域おこし協力隊の募集を見つける。元々愛知県豊田町という田舎出身ではあるが、ダンサーとして過ごしてきたのがニューヨーク、ベルリンや東京などの都市ばかりだったため、田舎での生活に興味湧いていたタイミングでもあった。このまま東京で小さなイベントすら潰されながら過ごすよりはと、思い切って妻と共に移住を決意した。

地域おこし協力隊として期待されていることとして、関係人口の増加がある。現在、そのためにアーティストインレジデンスという企画を提案し、実行している。大石田町へ移住したのが2021年5月なのだが、地域おこし協力隊に就任するまでの準備期間中、町内の建築資源や自然、観光スポットなどを訪れた際、この町の空白にアーティストが介在すれば大きな話題となる可能性があるのではと感じこの企画を提案した。また通常のアーティストインレジデンスは制作場所併設の宿泊施設に1か月から3か月程度長期滞在し、制作の時間を過ごすものだが、大石田町の場合は期間が短く最大10日程度で行う代わりに、私が滞在先の手配から町内の移動、場合によっては出演までフルサポートするという世界でも稀な制作環境を作った。現役アーティストが運営することにより、その目線でのサポートを心掛けている。これまでに3年間で舞踊家、音楽家、

ヘアアーティスト、映画監督、随筆家(2月3日から滞在予定)など20組を超えるアーティストが世界中から訪れ大石田町にまつわる様々な作品を残していった。代表的な物としては、大石田町午後6時の時報曲やどきどきダンスフェスティバル、県民参加型公演「O.U」がある。滞在中は主に町の人に向けた、制作発表の場や講座などを開いてのアーティストとの交流の場も大切にしている。0歳から130歳までの皆さんを対象に、少しずつ芸術に触れる機会を増やしていくことでまずは芸術を自分ごととして捉えるきっかけを作り、それが目に見えない多角的な考え方や意識、価値観の形成につながるのではないかと考えている。普段の生活で何気なくしている選択、例えば服の色や形の好み、何を食べようという順番で味わうか、などはこれまで自身が触れてきた体験や経験の積み重ねにより決まってくるものであると思う。その積み重ねの中に「生きた芸術」が入り込んだ時、どういった未来が待っているのか、自分自身も含め関わってきた人々の変化をまなざしていきたい。

こういった取り組みが各地自治体単位で起こればアーティストの表現の機会も復活し、町文化のアップサイクル(令和6年度は鈴木貞次郎氏についての作品を制作予定)にもつながり、国内の芸術文化における、大きな流れが生れる可能性を感じている。脱身体的で目まぐるしい変化の時代となった現代では、対応力や即興力、考え方の柔軟さそして体力が今まで以上に必要になっていると感じている。芸術特に身体表現が最も得意な部分があるにそういったことであり、もしかしたら生命活動の根源である、芸術の本質的な部分が重要な時代に入っているのかもしれない。

ダンス、芸術の存在が現代や近い未来において強靱な精神と身体を取り戻すツールになり得ることを信じ、一歩引いた賢い目線を持つよりも、大橋武司として半歩前につんのめっていたい。更には0を1にすることができなのが芸術だと信じている。そして我々家族の住む大石田という町を愛すべき面白い場所にしていくため、自分たちのまちづくりをしていきたい。

イベント情報

大石田AIR新春企画 「舞を生ける」

2/3 (土) 14時ノ回 16時ノ回

御茶 御菓子付き鑑賞料 1000円

歴史民俗資料館聴禽書屋内にて

出演 近藤基弥、大橋武司、久保田舞



近藤基弥(こんどうもとや)
現在ベルリンと名古屋を拠点に活動。2006年より大野一雄舞踏研究所にて大野盛人に師事。後にバリ島にてアグン・アナム・プトラ、イ・マデ・ジャット、イダ・パグニス・オカ、ヴィルジヤナに師事してバリの伝統舞踊を学ぶ。他、インド、ネパールのチベット人居住区、スペインのアンダルシアにて伝統舞踊及び儀礼舞踊のリサーチを行う。2008年より東洋における内観的身心技法を実践研究し、2013年より主にチベットの伝統に従い実践研究。2010年よりMotimaru Dance Companyを主宰し、ヴェネツィアビエンナーレ2010、ヘルデスハイム大学、ケルンメディア芸術大学、ハッセルルト大学等、40都市以上にて舞台とワークショップを行う。

大石田AIR新春企画「舞を生ける」

2月3日(土) 14:00/16:00 計2回

御茶、御菓子付き鑑賞料 1,000円 各回定員20名

歴史民俗資料館聴禽書屋内にて

出演：近藤基弥+大橋武司+久保田舞

ご予約の上お越しください。お申込みは虹のプラザ窓口
0237-35-2094 または、0237-35-3440 歴史民俗資料館まで。

